

Tele Vue Apollo 11mm

アポロ 11 号月面着陸 50 周年記念アイピース「Tele Vue Apollo 11mm」。生産数量を全世界で 300 に台限した Apollo 11mm は、テレビュー社の生みの親アル・ナグラーのメッセージとサインを配したディスプレイボックスに収められ、アイピースに同梱の記念メダルには個別のシリアル番号が刻印されます。プロトタイプに 000 から 003 のシリアル番号が割り当てられるため、お届けの番号は 004~303 になります。

台数限定価格：税込 169,400 円



Tele Vue Apollo 11mm

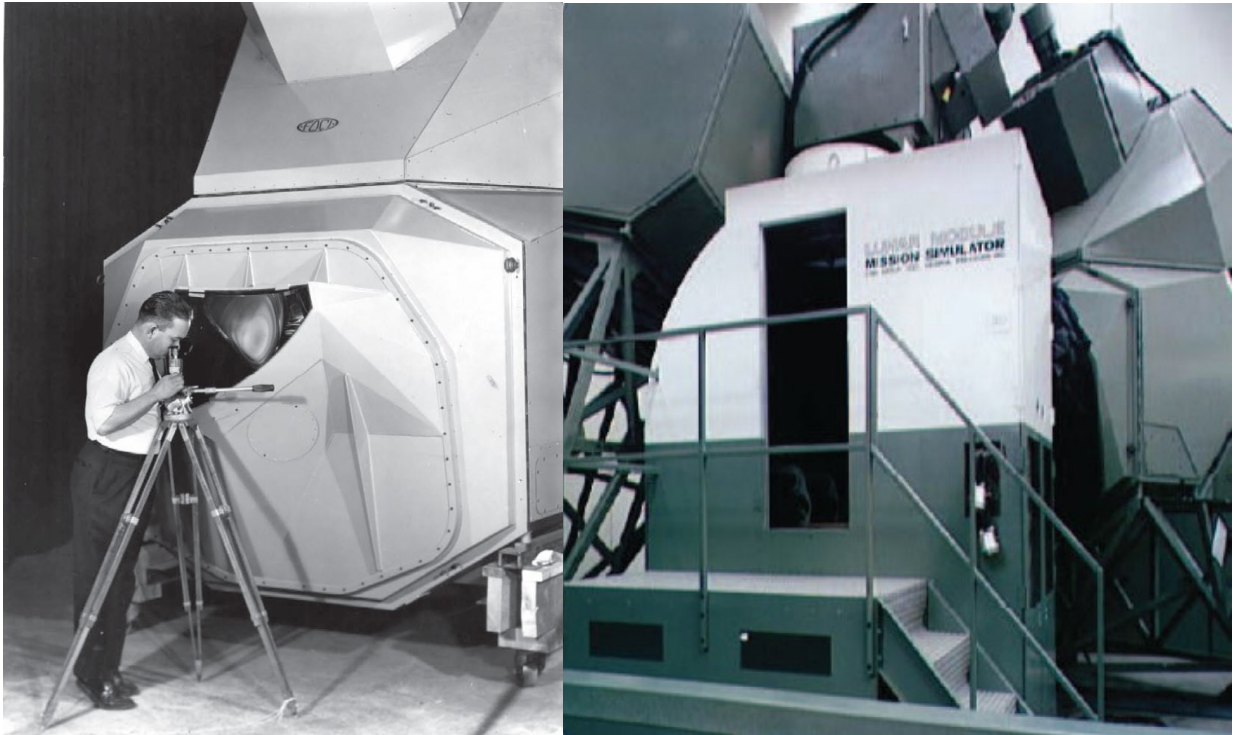
アポロ 11 号の月面着陸は幾世代もの人々を様々な次元で刺激した歴史的イベントであることは周知のとおりです。一方、その開発にユニークな関わりを持ち、「天文愛好家の天空を一変する旅」に身を投じるようになった一人の天文愛好家が、テレビュー社を創設したアル・ナグラーです。フェラント社の光学設計者として、アポロ計画の宇宙飛行士が月面着陸訓練で使うシミュレーターの光学設計を託されました。その月面着陸船モジュール (Lunar Excursion Module, LEM) が完成段階を迎え、自ら設計した光学系の出来栄を確認すべく LEM の窓を覗くと、眼下の月面と頭上の天体は思わず息を呑むのむ光景でしたが、そのときのアル・ナグラーには、このインスピレーションが後の“ナグラー・アイピース”につながるとは思ってもみないことでした。



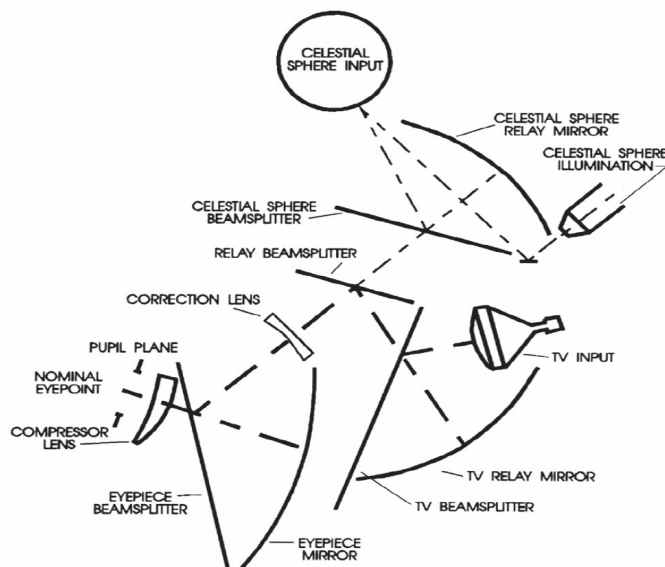
アポロ 11 号の月面着陸 50 周年を記念し、テレビュー社は、ミッションを見事成功に導いた創設者アル・ナグラーの功績を称えます。Tele Vue Apollo 11mm は、宇宙飛行士の訓練に重要な役割を果たし、いま楽しまれているアイピースに大きく影響したシミュレータープログラムに敬意を払いお届けする、300 台限定のスペシャルエディションです。

焦点距離	11mm
見掛け視界:	85°
アイレリーフ:	18mm
絞り環の有効径	16.2mm
コーティング:	レンズ素材に最適化した 全面マルチコート
バレル直径:	31.7mm、50.8mm アダプター
対応フィルター:	31.7mm、50.8mm
長さ:	4.8"
幅	2.13"
重量	21.9 oz. (1.37 lbs.) ₂ " 18.6 oz. (1.16 lbs.) _{1.25} "
限定生産数	~300 台

Tele Vue Apollo 11mm



上の写真は、フェランド社の技師が、中央のシミュレーター用にアル・ナグラーが設計したインフィニティ（無限遠）ディスプレイシステムを検査しているところ。この検査では、三角のレンズ開口部が訓練モジュールの各窓に正しく収まっていることが確認されます。シミュレーター内にある窓の数だけ設置されたプロジェクターの光学系は、約 1.8 メートルのミラー、ビームスプリッター、90 センチのレンズで構成されます。月面画像が別の星野背景映像と合成され、無限遠の視度で投影されます。



左光学系図の左下にある小さな三角形の“コンプレッサーレンズ”は、宇宙飛行士が見る窓に訓練用の合成画像を投影。いずれの窓も、実質上、射出瞳径 304.8mm、アイレリーフ 304.8mm の巨大なアイピースとなり、窓から約 30 センチ離れた宇宙飛行士の目には 110 度の視界が飛び込んできます。